

最新情報は、
こちらからも
発信しています！

災害ボランティア研修会を開催しました



◀ 講師「公門寛稀」氏



令和6年3月12日（火）多久市社会福祉会館にて、災害ボランティア研修会を開催しました。

大町町地域おこし協力隊災害支援担当の公門寛稀氏を講師に迎え、地域でできる災害ボランティア活動について講演をいただきました。

当日は、区長、民生委員・児童委員、ボランティア団体、各町公民館館長ほか市民の方80名に参加いただき、災害食づくりや、防災グッズづくりを体験しました。



令和5年度 一般会計収支決算報告

令和6年5月28日開催の理事会及び6月25日開催の評議員会において、令和5年度事業報告・一般会計収支決算について下記のとおり承認されました。

収入の部	決算額 (単位:円)	支出の部	決算額 (単位:円)
会 費 収 入	1,341,000	●社会福祉事業拠点	
寄 附 金 収 入	2,376,800	法人運営事業、共同募金配分金事業、歳末たすけあい配分事業、福祉資金貸付事業、生活福祉資金貸付事業、福祉有償運送事業、長寿社会振興事業、地域ふれあいネットワーク運動推進事業、シルバー人材センター事業、障害児交流事業、福祉サービス利用援助事業、あんしんねっと事業、生活困窮者自立支援事業、ふれあいきいきサロン事業、住民参加型有料在宅福祉サービス事業、住居内整理整頓支援事業、おでかけサポート事業、権利擁護相談事業	105,947,113
経 常 経 費 補 助 金 収 入	19,278,265	●居宅介護等事業拠点	
受 託 金 収 入	51,281,419	居宅介護支援事業、訪問介護事業、障害福祉サービス事業	43,827,916
貸 付 事 業 収 入	173,000	②支出計	149,775,029
事 業 収 入	39,854,111	③当期末支払資金残高 (①-②)	34,881,168
介 護 保 険 事 業 収 入	24,763,162	②+③	184,656,197
障害福祉サービス等事業収入	4,360,510		
受 取 利 息 配 当 金 収 入	1,208		
そ の 他 の 収 入	3,332,781		
前 期 末 支 払 資 金 残 高	37,893,941		
①収入計	184,656,197		

令和6年度

多久市社会福祉協議会事業計画及び予算 198,981千円

市民の誰もが安心して暮らすことができる福祉のまちづくりを推進し、「地域福祉活動計画」の基本理念である「一人一人が互いに尊重しあい、支えあって地域で安心して暮らせる心豊かなまちづくり」を達成するため、各福祉団体、保健・医療・教育等の関係機関との連携を密にし推進していきます。

法人運営事業

- ・理事会、評議員会及び委員会等の開催
- ・役職員研修
- ・小城・多久地区障害者相談支援センターへの職員出向
- ・職員研修
- ・その他定例会議への出席

居宅介護等事業

- ・居宅介護支援事業(ケアマネジメント)
- ・訪問介護事業
- ・介護予防・日常生活支援総合事業
- ・障害福祉サービス事業
- ・生活管理指導員派遣事業
- ・移動支援事業及び事業所内移動支援事業
- ・社協独自事業「在宅サポート事業『さわやか』」
- ・多久市地域包括支援センターへの職員出向

受託事業

- ・社会福祉会館の管理運営
- ・生活困窮者自立支援事業(自立相談支援事業・家計改善支援事業・就労準備支援事業)
- ・中核機関の設置運営
- ・障害児交流事業
- ・多久市地域住民グループ支援事業(地域ふれあいネットワーク事業)
- ・ふれあいきいきサロン事業
- ・福祉サービス利用援助事業(日常生活自立支援事業)『あんしんサポート』
- ・生活福祉資金貸付事業
- ・フォローアップ支援事業

多久市シルバー人材センター事業

その他の活動

- ・共同募金、歳末たすけあい募金運動
- ・日本赤十字社事業の推進
- ・関係団体事務
- ・その他、本会の目的達成に必要な事業の実施

地域福祉活動事業

- ・長寿社会振興助成事業(健康、生きがいづくり事業・ボランティア事業・在宅介護見舞金支給事業・社会福祉大会の実施)
- ・生活困窮時食料等提供事業(フードバトン事業)
- ・多久市権利擁護相談支援事業
- ・要援護者等見守り支援ネットワーク事業
- ・住居内整理整頓支援事業『すっきりサポート』
- ・緊急時要援護者見守り支援事業『まもりん』
- ・福祉有償運送事業
- ・在宅生活サポート事業『あんしんねっと』
- ・寝たきり老人等寝具クリーニングサービス事業
- ・福祉用具等貸出事業(ベッド・車椅子・歩行器・チャイルドシート)
- ・ボランティア活動の推進(災害ボランティアに関する事業、ふれあい広場の実施、福祉体験学習事業、学校ボランティア育成事業、ボランティアの集い、24時間テレビチャリティー募金活動)
- ・子育て支援事業(新生児への誕生記念品(絵本)の贈呈)
- ・鬼子母神祭の実施
- ・住民参加型有料在宅福祉サービス事業『わかちあいの和』
- ・おでかけサポート事業
- ・就労活動応援プログラム事業
- ・相談事業 心配ごと相談 第3水曜日 9:30~12:00
身障相談 毎月1日 10:00~15:00
- ・啓発事業(社協だよりの発行年3回・事務局通信の発行月1回・ホームページ・Facebook・X更新)
- ・実習生の受け入れ
- ・関係団体等への助成
- ・民生委員児童委員活動に対する協力
- ・多久市地域貢献推進事業
- ・福祉資金貸付事業
- ・災害見舞金支給事業
- ・福祉バスの運行管理



国内災害義援金について

日本赤十字社多久市地区では、多久市役所、多久市社会福祉協議会に募金箱を設置し、義援金を受け付けています。

ご協力いただき有難うございました

「令和6年能登半島地震災害義援金」

多久市地区義援金合計 **1,090,969 円** (令和6年5月31日現在)

令和6年1月5日～ 受付中

多久保育園（職員・保護者会）、東多久町民生委員児童委員協議会、南多久町民生委員児童委員協議会、西多久町民生委員児童委員協議会、北多久町民生委員児童委員協議会、多久市職員互助会、東原庠舎西渓校、渋木婦人会、高砂会会員一同、南多久町文化祭、南多久町瓦川内家庭学級、多久市男女共同参画ネットワーク、洋々クラブ、西川悟平チャリティーコンサート実行委員会、伊藤進、個人（匿名）4名、多久市役所募金箱、社会福祉協議会募金箱

（敬称略・順不同）



▲東原庠舎西渓校



▲高砂会



▲西川悟平チャリティーコンサート実行委員会

社協会費

ご協力お願いします

市民、団体、法人のみなさまからいただいた「会費」は、本会を運営するうえで貴重な財源として有効に活用させていただきます。この趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

・一般会員（各世帯）	200 円
・特別会員（社協職員・民生委員児童委員・保育協議会）	300 円
・団体会員（社会福祉関係団体等）	3,000 円
・法人会員	3,000 円



福祉通信

多久市社会福祉協議会の事業や地域福祉活動の情報を届けします。

3/10
日

親子で「ピザ焼き体験」

昨年に引き続き、納所交流センターにて開催しました。

当日は、7組の親子にご参加いただき、びわの郷メンバーの指導のもと、ピザ作りに挑戦しました。

生地から作る本格的なピザに真剣な表情で取り組まれ「美味しいね！(^^)」「具だくさんだね！」等、充実した一日を過ごしました。



3/22
金

3/26
火

「サロン代表者会」

代表者会では、各サロンのお悩み相談や行っている体操、ゲームなどについて意見交換を行いました。

「そのゲームいいですね～」「ダンスも踊っていますよ」と活発的な意見交換となりました。



▲北多久町の様子

5/9
木

「ふくしの種まきプロジェクト」in 東原庠舎西渓校

西渓校4年生の授業で「福祉講話」を行いました。ふくしとは、特別なことではなく“ふだんのくらしのしあわせ”なんだよとお話ししています。

子ども達も「声をかけてあげたいな」「席を譲りたいです！」と自分達にできることをたくさん話し合いました。



5/17
金

第42回多久市民生委員児童委員連絡協議会総会・研修会

多久市中央公民館において、多久市民生委員児童委員連絡協議会総会が開催されました。

令和5年度事業報告・収支決算及び令和6年度事業計画及び収支予算が原案どおり承認されました。

総会終了後は、認定特定非営利活動法人スクーデント・サポート・フェイス相談員 桑原宏樹様より、『地域みんなで見守ろう～ひとりじゃないんだよ～』をテーマに、一人ひとりに関心を持つこと・繋がり続けることの大しさについてご講演いただきました。





ひなまつり創作ボランティア募集

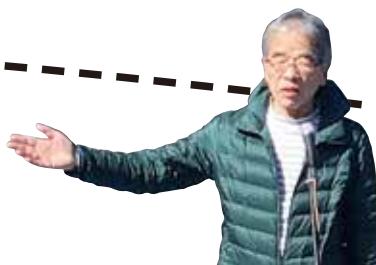


あなたも「ひなまつり」に参加しませんか？

ボランティア・まちおこしグループ「チーム岩屋山」では、令和元年2月、八幡神社（東多久町別府）を皮切りに、コロナ禍の2年間を除いて、市民の方々から寄贈頂いたひな人形を使用して、市内各所でひなまつりを開催してきました。

令和7年春に「市民のひなまつり」開催を予定。

今回、私たちと一緒にひなまつり創作に協力してくれるボランティアを募集しています。企画・制作・展示・運営等、広く関わっていただく方大歓迎です。個人・団体は問いません。皆さんのご協力をお待ちしております。



▲チーム岩屋山 倉富会長



ひな人形寄贈のお願い

チーム岩屋山では、「ひなまつり会場」で展示するひな人形を探しています。ご家庭で眠っているひな人形がありましたら、寄贈のご協力をお願いします。

- 1
2
3

寄贈していただける場合は、各自でひな人形の持ち込みをお願いします。

持ち込みができない場合は、ご相談ください。

寄贈持ち込み場所：多久市社会福祉会館（多久市ボランティア連絡協議会事務局）

寄贈に対して金銭のお礼はありません。

寄贈後、破損等により展示に耐えない人形については、当会で責任をもって供養させて頂きます。



お問い合わせ先 多久市ボランティア連絡協議会 ☎ 0952-75-3593 📩 welcome@po.saganet.ne.jp
チーム岩屋山 会長 倉富治利 ☎ 090-2395-2141 📩 golfv1950@yahoo.co.jp



ケアマネの小部屋



実際に介護サービスを利用しながら自宅で元気に過ごしておられる方を
ご紹介します！

山口 敦 様 (71歳)

これまでの生活と現在の生活の様子を
山口さんご自身から語ってもらいました



令和3年6月に
脳梗塞を発症、今
年で3年になりました

脳神経外科から
総合病院を紹介さ
れ即入院、翌朝自
覚めたら左下肢・
左上肢が動きませ
んでいた

約5ヶ月ほど入

院、当初は両足で立つことから始まり、その後もリハビリを続け同年11月に退院し自宅に戻りました



入院中に介護保険の申請を行い退院時は「要介護2」
自宅に戻ってからは「訪問リハビリテーション」
の開始です

現在は週3回利用、理学療法士の先生にお願いし
ている事は

- ①左手でちゃんと前にならえが able to do
- ②左手でお茶碗を持ってご飯が食べられるようにな
ること



これまでの生活を支えてくれた大切な家族に一番
感謝です

嫁さん、あと東京にいる2人の孫のためにも焦らず
腐らずボチボチと、前向きに頑張っていこうと思
います



この2年余りの間に杖
を使って散歩ができるよ
うになりました

現在は要支援2まで回
復しています

日課は、天気と体調が
良ければ、午前・午後の
散歩30分～45分程度、
1回は必ずやっています

「見かけたら声をかけて下さい！！」



北川 たまえ

令和3年10月から担当させて頂きもうすぐ3年。変わらず熱心に日課に
取り組む努力家なところ本当に尊敬します。ご病気をされてから色々と心痛
もあったと思いますが、お会いするといつも高尚なジョークが飛び出し、
どんな時も笑いを忘れない姿勢に逆に励まされています。これからも
こばやしクリニックの庄村先生と共に山口さんの目標達成の為のお手伝い
をさせて下さい。

ケアマネとは…？

介護が必要な高齢者の方が、
その人らしく、充実した人生
を過ごせるように、介護サー
ビス利用の手配や調整を行っ
ています。



集いの場

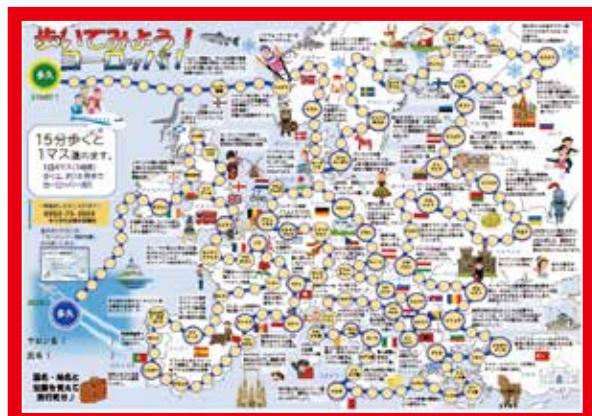
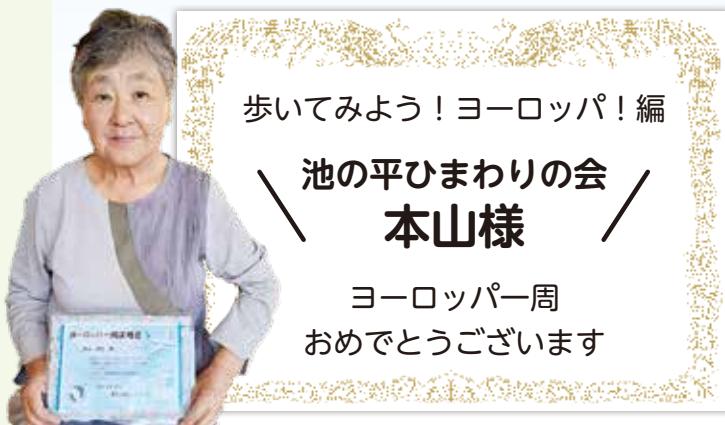
◆令和6年5月18日（土）みんなで一緒に、脳トレクイズとバッゴーをして楽しみました(*^-^*)

岸川元気クラブ

- 開催場所：岸川公民館
- 開催日：毎月第1・第3土曜日
- 開催時間：9時00分～10時00分
- 会員数：25名

◆令和6年3月号の社協だよりでご紹介していた“ヨーロッパ編”！みんなに興味を持って取り組んでいただきました。

初の第1号達成者をご紹介いたします！



“フードバトン事業”にご協力ください！

『フードバトン事業』とは、各家庭で眠っている安全に食べられるのに活用されない食料品を提供していただき、様々な事情で支援が必要な世帯などへ届ける活動です。

- ・お米、保存食品（缶詰・乾麺など）
- ・のり、お茶漬け、ふりかけ
- ・レトルトやインスタント食品
- ・お菓子 など



フードバトンのぼり旗、ありがとうBOXが目印です。

ありがとうBOXに
食品を入れてください

設置場所

○多久市社会福祉協議会

○各町公民館

※フードバトン事業にご協力していただける事業所様を募集しています。

※賞味期限3ヶ月以上のもので、常温で保存可能なものの、未開封のものをいただいています。

